

曲中新時代！

校長発信 2023.10.4 NO.18

10月4日(水)、今年度2回目の防災訓練を、地震からの火災を想定して実施しました。全員の避難完了まで4分ということで前回よりも短くなりました。全体的には非常によかったと思いますが、大切なことは、実際に災害に直面した時に、最善の行動が取れるかということです。

避難を完了した後の集会で、校長から以下の話をしました。

- 先週の文化発表会は、大変すばらしい行事となりました。文化発表会を大成功させた皆さんが、5日後の今日の防災訓練で、どういう頑張りを見せてくれるかに注目していました。
- ほとんどよかったのですが、ちょっとだけ気になることがありました。実際に災害が発生した時に、確認のため等、話をするにはあり得ると思います。しかし、私がここに来るまでの間に、笑い声が聞こえたことは残念でした。
- 今後に向けて二つ話をします。
- 一つ目は、先生方を含めて500名を超える大集団です。例えば一人犠牲者が出てしまった場合、少ない数だからよいとは絶対になりません。500名超全員が無事に避難完了しなければ、成功とはなりません。
- もう一つは、災害に、学校以外の場所、家庭や地域で遭遇することもあり得ます。その際に、保護者や大人がいないということもあり得ます。中学生である皆さんには、地域で、小学生や幼い人たちの力になっていただきたいと思います。
- 3年生は、明日の「中学校音楽の集い」、来週の大事なテスト、2年生は宿泊学習、1年生は札幌自主研修で力を発揮していきましょう。

